



平成 23 年 6 月 6 日

電気自動車導入による「CO₂削減」の取り組みについて

このたびの東日本大震災により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

筑波銀行（頭取：木村 興三、本店：茨城県土浦市）では、平成 21 年 1 月に制定した「筑波銀行環境方針」に基づき、環境保全に向けた積極的な取り組みを行っております。このたび、その具体的な取り組みの一つとして、茨城県内の金融機関で初めて電気自動車「三菱 i-MiEV（アイ・ミーブ）」を導入いたしましたのでお知らせいたします。

当行は、今後も地球温暖化防止、環境負荷軽減のために積極的に取り組んでまいります。

1. 導入車種 三菱自動車工業 電気自動車「三菱 i-MiEV（アイ・ミーブ）」
2. 導入台数 1 台
3. 導入目的

当行はCSR（企業の社会的責任）の観点から、CO₂排出ゼロの環境に優しい電気自動車を営業車両として使用することで、低炭素社会づくりに貢献したいとの考えから導入いたしました。

4. 電気自動車の概要

走行中のCO ₂ 排出量	0（ゼロ）
動力	100%電気
一充電走行距離	160km（10・15モード）
充電時間の目安	普通充電AC200V15A・・・約7時間（満充電） 普通充電AC100V15A・・・約14時間（満充電） 急速充電三相200V50KW・・・約30分（80%）
乗車定員	4名
用途	本部用車両として通常業務に使用

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

筑波銀行総合企画部調査広報室 鈴木（内線 3730）

TEL 029-859-8111